

## 12 月忘年会【明日への活力づくりと感謝の気持ち】

12 月 3 日 於 からすま京都ホテル

有限会社東洋精機製作所 島田將央

去る令和 4 年 12 月 3 日にからすま京都ホテル 3F パーティースペースオリゾンテ様にて「明日への活力と感謝の気持ち」と題しました忘年会を開催いたしました。新型コロナウイルスの問題は未だ社会的にも収束に至っていないとは言えませんが、行政からの緊急事態措置等の規制も無いことから昨年の忘年会の例に倣い本年も対面での開催のみとさせていただきます。そのような中、中村顧問を含め総勢 21 名の会員様にご参加いただきました。

今期の機青連年間テーマ「『一意専心』～念ずれば花開く～」そして交流企画委員会年間テーマ「『笑顔の花を咲かせる』～明日への活力づくり～」の趣旨と概念について、参加者が共に改めて振り返り、想いを致すことで明日への活力づくりのきっかけの場となればとの目的から、今次忘年会のテーマを「感謝」に設定させていただきました。何となれば、「感謝」の観念こそが、明日への活力そして一意専心念じ開花させんとする花が必要とする重要な養分のひとつではないかと推察したためであります。

開会に合わせ山下代表幹事による代表挨拶、吉田交流企画委員長による趣旨説明とともに中村顧問より乾杯のご挨拶を賜りました。今回、参加者様には、京都のホテル中華の老舗「中国料理桃李」様によるコース料理（全 8 品）がふるまわれました。終始和やかな雰囲気の中、皆様におかれましては歓談を愉しんでいただけたのではないかと拝察いたします。

余興では、「人生の価値観を変えてくれた存在」「『嫌い』な感情を『好き』に変えてくれた存在」「常に『活力』を与えてくれる存在」等、「感謝」に直接的又は間接的に関連するであろうと思われる様々なお題が記載された札が事前に格納されているボックスから特定のお題を進行担当者が無作為にひき、くじで指名された参加者にそのお題に沿ったそれぞれのエピソードを披露していただきました。機青連やご家族に対する感謝の念等、普段は各人の秘話として自身の胸にたたみ込んで置くような想いの片鱗をいみじくも共有していただき、また、余興後も先輩会員様及び中村顧問から「感謝」にまつわる興味深い逸話をも拝聴する機会に恵まれました。一同わが身を振り返って「感謝」の想いを新たかに、来年に向けた「活力づくり」の糧と為していただきましたのなら本余興を含めた本会の主眼は達せられるのではないかと存じます。

最後になりましたが、本忘年会にご参加いただきました全ての会員の皆様及び宴席の提供と諸々のご対応に快く応じて下さいましたからすま京都ホテル様並びに企画から実施完了まで手厚いサポートをいただきました幹事の皆様には心より御礼申し上げます。

以上

